



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 寿宣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理室長 (氏名) 河本 浩爾 (TEL) 03-5427-5123
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	513,397	△10.2	71,469	48.0	75,476	55.5	51,848	71.5
28年3月期第3四半期	571,745	△3.1	48,285	42.6	48,528	14.7	30,238	△42.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 51,025百万円(80.4%) 28年3月期第3四半期 28,290百万円(△49.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	79.88	79.77
28年3月期第3四半期	48.06	47.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	757,083	415,022	50.4
28年3月期	734,770	373,724	46.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 381,901百万円 28年3月期 340,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	7.50	—		
29年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	730,000	△3.1	100,000	44.0	105,000	59.5	70,000	76.4	107.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期3Q	650,161,912株	28年3月期	650,161,912株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	875,338株	28年3月期	1,289,177株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期3Q	649,114,888株	28年3月期3Q	629,160,626株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成29年2月3日(金)に、四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）のわが国経済は、政府や日銀の財政・金融緩和を背景に、雇用・所得環境は緩やかな回復基調が続きましたが、英国のEU離脱問題や米国大統領選挙の影響等により為替や株価が大きく変動する等、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような情勢下、当社グループの連結業績は、売上高については、ナフサ等の原燃料価格の下落に伴う石油化学製品の価格下落や円高による輸出販売価格の下落等により、5,133億97百万円と前年同期に比べ583億48百万円（10.2%）の減収となりました。営業利益については、販売数量増に加え、原燃料安を背景とした交易条件の改善等により714億69百万円と前年同期に比べ231億83百万円（48.0%）の増益となりました。経常利益については、754億76百万円と前年同期に比べ269億47百万円（55.5%）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、518億48百万円と前年同期に比べ216億10百万円（71.5%）の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

石油化学事業

エチレン、キュメン等のオレフィン製品は、定修年による生産量減少に伴い、出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格等の下落を反映して製品価格は下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、ナフサ価格の下落を反映して国内製品価格は下落いたしました。クロロブレンゴム及びクロロスルホン化ポリエチレンは、海外需要が堅調なことから出荷は増加しましたが、円高に伴い輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ296億15百万円（20.6%）減少し1,143億80百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ35億5百万円（35.3%）増加し134億40百万円となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダの国内製品価格については緩やかに下落し、輸出価格も円高に伴い下落いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、出荷は堅調に推移しましたが、ナフサ価格の下落及び円高の影響により製品価格は下落いたしました。

セメントは、需要減退の影響により国内出荷は減少しましたが、輸出は増加いたしました。

ジフェニルメタンジイソシアネート（MDI）は、出荷が増加したものの円高の影響により輸出価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ206億97百万円（9.7%）減少し1,926億41百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ177億44百万円（172.3%）増加し280億43百万円となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、円高及び海外市況の軟化により製品価格は下落いたしました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加いたしました。診断関連商品は、体外診断用医薬品の出荷が増加いたしました。

ハイシリカゼオライトは、自動車排ガス触媒用途の出荷が増加いたしました。ジルコニアは、歯科材料用途の出荷が増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ83億33百万円（6.4%）減少し1,226億76百万円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ10億84百万円（4.3%）増加し264億57百万円となりました。

エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業

水処理事業においては、国内では電力分野や電子産業向けプラントが低調だったことにより売上高は減少いたしました。海外では各地域で全般的に増収となったことにより売上高は増加いたしました。

建設子会社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ9億19百万円（1.7%）増加し544億72百万円となり、営業利益は前年同期に比べ8億96百万円（112.2%）増加し16億95百万円となりました。

そ の 他 事 業

商社等その他事業会社の売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ6億20百万円（2.1%）減少し292億26百万円となり、営業利益は前年同期に比べ47百万円（2.5%）減少し18億32百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形及び売掛金の増加等により、前期末に比べ223億13百万円増加し7,570億83百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前期末に比べ189億85百万円減少し3,420億60百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前期末に比べ412億98百万円増加し4,150億22百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、平成28年11月1日に公表した予想値を下記の通り修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	690,000	85,000	80,000	54,000	83.20
今回修正予想 (B)	730,000	100,000	105,000	70,000	107.84
増減額 (B-A)	40,000	15,000	25,000	16,000	
増減率 (%)	5.8	17.6	31.3	29.6	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	753,736	69,444	65,814	39,675	62.61

詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,860	81,133
受取手形及び売掛金	181,497	190,607
商品及び製品	79,801	75,601
仕掛品	10,200	13,449
原材料及び貯蔵品	35,153	33,059
その他	34,140	36,802
貸倒引当金	△973	△957
流動資産合計	415,682	429,696
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	71,324	65,481
土地	73,906	73,514
その他（純額）	81,605	90,242
有形固定資産合計	226,836	229,238
無形固定資産		
	4,390	4,234
投資その他の資産		
投資有価証券	46,940	55,728
退職給付に係る資産	17,209	17,268
その他	24,075	21,297
貸倒引当金	△365	△381
投資その他の資産合計	87,860	93,914
固定資産合計	319,087	327,386
資産合計	734,770	757,083

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,761	91,750
短期借入金	123,904	108,202
未払法人税等	7,841	17,520
引当金	11,203	3,875
その他	32,139	28,829
流動負債合計	259,850	250,177
固定負債		
長期借入金	75,668	63,727
引当金	821	2,009
退職給付に係る負債	20,153	19,733
その他	4,552	6,413
固定負債合計	101,195	91,883
負債合計	361,045	342,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,687	44,720
利益剰余金	235,530	278,004
自己株式	△482	△342
株主資本合計	334,908	377,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,977	12,883
繰延ヘッジ損益	△5	△5
為替換算調整勘定	41	△7,411
退職給付に係る調整累計額	△1,764	△1,119
その他の包括利益累計額合計	5,249	4,346
新株予約権	305	269
非支配株主持分	33,261	32,851
純資産合計	373,724	415,022
負債純資産合計	734,770	757,083

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	571,745	513,397
売上原価	447,257	366,545
売上総利益	124,487	146,851
販売費及び一般管理費	76,201	75,381
営業利益	48,285	71,469
営業外収益		
受取利息	124	102
受取配当金	1,204	1,438
為替差益	-	811
持分法による投資利益	1,538	1,771
受取保険金	44	148
その他	1,167	1,278
営業外収益合計	4,080	5,550
営業外費用		
支払利息	1,837	1,174
為替差損	1,323	-
その他	676	368
営業外費用合計	3,837	1,543
経常利益	48,528	75,476
特別利益		
固定資産売却益	151	133
投資有価証券売却益	135	9
負ののれん発生益	313	-
特別利益合計	601	143
特別損失		
固定資産売却損	22	0
固定資産除却損	654	1,038
投資有価証券売却損	55	1
投資有価証券評価損	20	149
減損損失	3,118	-
段階取得に係る差損	44	-
特別損失合計	3,915	1,188
税金等調整前四半期純利益	45,214	74,431
法人税等	14,064	21,962
四半期純利益	31,150	52,468
非支配株主に帰属する四半期純利益	911	620
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,238	51,848

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	31,150	52,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63	5,940
繰延ヘッジ損益	△51	0
為替換算調整勘定	△2,265	△7,815
退職給付に係る調整額	69	693
持分法適用会社に対する持分相当額	△548	△262
その他の包括利益合計	△2,860	△1,443
四半期包括利益	28,290	51,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,682	50,946
非支配株主に係る四半期包括利益	607	79

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	143,995	213,338	131,010	53,553	29,847	571,745	—	571,745
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,066	19,940	10,504	6,459	36,397	144,369	△144,369	—
計	215,062	233,279	141,515	60,012	66,244	716,114	△144,369	571,745
セグメント利益	9,934	10,298	25,372	798	1,880	48,285	—	48,285

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能商品」セグメントにおいて、稼働率が著しく低下した一部生産設備等について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3,118百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	114,380	192,641	122,676	54,472	29,226	513,397	—	513,397
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52,438	16,404	8,876	7,316	36,162	121,198	△121,198	—
計	166,818	209,046	131,553	61,788	65,388	634,595	△121,198	513,397
セグメント利益	13,440	28,043	26,457	1,695	1,832	71,469	—	71,469

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

2016年度第3四半期連結決算概要平成29年2月2日
東ソー株式会社

(1)業績

(単位:億円)

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
売 上 高	5,717	5,134	△ 583	7,537	7,300
営 業 利 益	483	715	232	694	1,000
経 常 利 益	485	755	269	658	1,050
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	302	518	216	397	700
1株当たり四半期(当期)純利益	48円06銭	79円88銭	31円82銭	62円61銭	107円84銭

(2)指標

	2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増 減	2015年度	2016年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	121.74	106.61	△ 15.13	120.15	108.71
為替[TTM期中平均](円/EUR)	134.41	117.99	△ 16.42	132.60	118.49
国産ナフサ価格(円/KL)	45,633	32,300	△ 13,333	42,800	34,475

(3)事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,440	1,144	△ 296	△ 65	△ 232	-	-
	営業利益	99	134	35	△ 4	-	34	5
クロル・アルカリ	売上高	2,133	1,926	△ 207	90	△ 297	-	-
	営業利益	103	280	177	15	-	111	52
機能商品	売上高	1,310	1,227	△ 84	76	△ 160	-	-
	営業利益	254	265	11	47	-	△ 29	△ 8
エンジニアリング	売上高	536	545	9	25	△ 15	-	-
	営業利益	8	17	9	8	-	0	1
その他	売上高	298	292	△ 6	7	△ 13	-	-
	営業利益	19	18	0	0	-	0	0
合 計	売上高	5,717	5,134	△ 583	133	△ 717	-	-
	営業利益	483	715	232	66	-	115	51

(注)億円未満は四捨五入